



球技大会

入学・進級して半年がたちましたが、ことごとく行事が中止となってしまいました。クラスの輪を広げ、団結してこれからの教育活動に活力がみなぎることを期待しています。みなさん、楽しみましたか？

■ 高校2年 ■

10月12日(月)、16日(金)の両日にクラス対抗の9人制バレーボール大会が開かれました。中部地区の高等学校クラス対抗球技大会の予選も兼ねて、白熱した協議が行われました。

■ 高校1年 ■

11月12日(木)、13日(金)の両日にクラス対抗バスケットボール大会が開かれます。

SYDボランティア・職業人講話

キャリア教育の一環として、中学では、下記の日程で各講座等が行われます。終了したのものも含め紹介します。

- マナー講座 10/2(金)
- SYD(ボランティア)講座 10/19(月)
内容：貧困と共に生きる子どもたちー今私たちにできることー
- OCVB(沖縄観光コンベンションビューロー)講座 10/20(火)
内容：沖縄県の観光の現状や財団の取組「リーダー産業としての観光業」

■ 高校1年 ビジネスマナー講座 ■

10月13日(火)7名の教師の方をお招きし、ビジネスマナー講座が行われました。社会で必要なあいさつや身なり等、基本的なマナーやルールを学び、職業観を育てることが目的です。

授業研究

「偽定理を探せ！」と題して、中学3年の授業で、提案授業が行われた。10月13日(火)の5校時の時間に、国立情報学研究所の新井紀子教授による数学の授業でした。新井教授は、NetCommonsの開発に携わったり、著書として「AIに負けない子どもを育てる」「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」などがあり、これからの社会で生き抜く力を身に付けるためには？などの研究をされています。先生方も多く参加し、外部からも参加していただきました。3Aのみなさん、授業は楽しかったですか？協力していただき、ありがとうございました。



PTA評議員会

10月15日(木)18:30から第2回のPTA評議員会を本校の会議室で行いました。

昨年度末に次年度の計画を立てていましたが、ほとんどの行事や活動ができずに、改めて計画し直しました。活動せずに来ましたので、予算がほとんど執行できず、代案を検討し、生徒の為にできることはないかと、各部・各学年で話し合いを進めることができました。

後5ヶ月の間には限られていますが、保護者、先生方一緒になって、いくつか計画を練り直しています。生徒の皆さんにも聞く(アンケート?)場合もあります。その際は、協力をお願いします。



アドラーの言葉

なぜ、ダイエットに失敗する人は「欲望に負ける」のか？

「無意識にやってしまった・・・」「理性が欲望に負けて・・・。」とは、自分や相手を欺くための「言い訳」でしかない。

「意識と無意識」「理性と感情」などのように、対立する要素に分ける考え方をアドラーは明確に否定しました。これらは一つであり、一見矛盾するよう見えたとしても、それは同じ目標達成に向けて相互に補い合っているだけである、と言ったのです。

例えば、ダイエットをすると決めていた人が、ついポテトチップスを食べてしまったとします。そして「無意識のうちに食べていた……」「欲望に負けて食べてしまった……」などと言うことがよくあります。しかし、それは言い訳でしかありません。実際のところは、自分の意思で判断し、食べることを「善」(メリットのあること)として選んだのです。「今回だけ食べても大勢に影響はないだろう。であれば、食べてしまえ」「体重が減ることよりも、今、目の前にあるおいしいそうなポテトチップスを食べる方が大切だ」。これらの思考により、トータルで「食べる」という選択肢を選んだだけなのです。

では、なぜ私たちは「意識と無意識」や「理性と感情」をわざわざ引き合いに出すのでしょうか？ アドラーは、それこそが自分や他者に対する言い訳である、と言いました。「責任を取りたくない」「敗北を認めたくない」「良心の呵責」を包み隠すために、「自分は悪くない。無意識と欲望が悪いのだ」と言い訳し、自分と他者を欺きたいだけなのです。